

キャラクター名
ターニャ・マルチネス中尉

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス モルフェウス		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	アマテラス戦闘部隊隊長
	オプショナル	年齢	12	性別	女	
覚醒	生誕	衝動	闘争	初期侵食率	38 %	
出自	名家の生まれ	経験	軍隊への忠誠	邂逅	優秀な部下	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2	0	0			2	行動値	9
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	9
精神	0	1	0			1	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ハンドレッドガンズ	射撃	4r+6		□(LV□4)		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	

合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	消費
ロストソク:ストレンジデバイス	P	N	
“第六大陸代表”ユウ・ツツキ	P 好奇心	N 不信任	
レネゲイドピーイング“アルディア”	P 好意	N 隔意	
フェアリー部隊員	P 連帯感	N 不安	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
最大財産P:	6	残り財産P:	2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
オリジン:ヒューマン	1	2	マイナー	至近	自身			
効果: 達成値□LV 攻撃力□LV								
ハンドレッドガンズ	7	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 射撃武器作成								
コンセントレイト(モル)	3	2	メジャー					
効果: C値-LV								
カスタマイズ	3	2	メジャー	武器		対決		
効果: ダイス□LV個								
クリスタライズ	3	4	メジャー			対決	100%	
効果: 攻撃力+(LV×3) 装甲無視								
創造の御手	3	3	メジャー/リア					
効果: ダイス+5個 1シナリオにLV回								
レネゲイドスマイト	1	3	メジャー					
効果: 攻撃力□(LV*2)								
魔弾の悪魔	1	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果: 達成値□10 1シナリオLV回								
血の宴	1	3	メジャー		範囲選択	対決		
効果: 1回								
因果歪曲	1	3	メジャー		範囲選択			
効果: 1回 同エンゲージ不可								
成分分析	★							
効果:								
壁抜け	★							
効果:								
効果:								

※モデルは幼女戦記のターニャ・デグレチャフ少佐であるので過激な発言等々ございますがPLではなくあくまでPCとしての設定でございます。コミーは敗(ry

【野心家】 【合理主義者】 【愛国者】 【無神論者】 安全な後方勤務希望だが能力を評価されて常に前線所属
そして弱冠11歳でありながらアマテラス戦闘部隊隊長に任命される

【野心家】
後方勤務が遠のいていく…私はまだ11だぞ労働基準法はないのか？
しかし上からの命令ならば仕方ない、軍人は上官の命令には逆らえないのだから、だが…その命令の中でなら何をしてもいいのだろうか？
この立場を存分に使ってやろうではないか！もっと！もっと上に！佐官ではない…将官になって私は後方勤務で最高峰の参謀本部の椅子を勝ち取るのだ！

【レネゲイドピーイングについて】
レネゲイドピーイング？ああ我が国にとって有用な存在だ、いやこの世界にとってか。
使えるのならば使うまで、祖国がさらに強大な力を手に入れるためにな…
しかしこいつ(アルディア)はなかなかどうして可愛いやつじゃないか、助けてやったからか懐いているしな、こいつは使えるぞ、さあ私が安全な後方勤務の椅子を勝ち取るまで共に戦おうではないか！

【合理主義的思考】(幼女戦記的解釈)
その作戦を遂行した場合我が方の損耗が激しくなります、その損耗を上回る得るものはあるのですか？具体的な数字を出していただけないのであれば我が隊を
出撃させる訳にはいきません。彼等は今後この国に必要な有望なる若者です、犬死だけは避けたいのです。ですがどうしても決行するのであれば私は彼等の上官、
隊長として部下を守り必ずその作戦を遂行して見せましょう。(これで部下を気遣いつつ命令への忠誠は示したな、そして成功した暁には功績を讃えられ後方勤務
の椅子が…) (そんなことはなかった)